

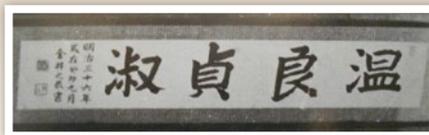
蟻高  
120周年

# 母校と同窓会のあゆみ

長野県松本蟻ヶ崎高等学校は、2021年に創立120周年を迎えました。  
創立から現在までのあゆみを同窓会館に保存されている資料から紹介します。

明治40年  
1907年

- 片端寄宿舍完成
- 同窓会東京支部発会



講堂にかかげられていた扁額「温良貞淑」  
(穏やかで素直 操を正しく守りしとやか)



明治44年の  
寄宿舍生



その頃

1907年  
足尾銅山で  
労働争議が起こる

寄宿舍での朝食  
(100年史より)

明治42年  
1909年

- 県立に移管し「長野県松本高等女学校」となる

裁縫教室  
明治42年



階段教室での理科の授業(100年史より)

明治43年  
1910年

- 創立10周年を挙げる
- 蟻ヶ崎寄宿舍完成・洋食講習会実施

当時の教科書



明治44年  
1911年

- 大門沢が決壊し校庭にも深さ3尺水が流れ込む



校庭に水が  
流れ込む

明治45年  
1912年

- 松本大火により片端寄宿舍全焼
- 同窓会が見舞金を募集し、職員や卒業生の罹災者を見舞う

その頃

1912年 タイタニック号氷山に衝突